

**サービス付帯型の発電インバランス費用補償保険を開発
～クールトラストが提供する「AIを活用した発電量予測サービス」へ全件自動付帯～**

2023年4月3日

MS&AD インシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介 以下「あいおいニッセイ同和損保」）は、株式会社クールトラスト（代表取締役：水野 裕太郎 以下「クールトラスト」）が提供する O&M^{※1} サービスを利用する太陽光発電事業者向けに、不足インバランス費用^{※2}を補償する「発電インバランス費用補償保険」を6月より提供します。

※1：Operation & Maintenance の略称、太陽光発電施設の運用および保守点検

※2：太陽光発電事業者が電力広域的運営推進機関（以下「OCCTO」）に提出した発電計画量に対して発電実績量が不足する場合に生じるコスト

1. 背景

太陽光発電事業者は、電気事業法および託送供給約款に基づいて毎日の発電計画量を前日のうちに OCCTO へ提出する義務を負っています。また、当日の発電実績量が提出した計画量に対して不足した場合、不足電力量に対してペナルティとしての性質を有する不足インバランス費用が発生します。不足インバランス費用は高額になるケースもあり、特に発電実績が気象状況に大きく左右される太陽光発電事業者にとっては大きな事業リスクとなり、太陽光発電事業への新規参入障壁の一つとなっています。

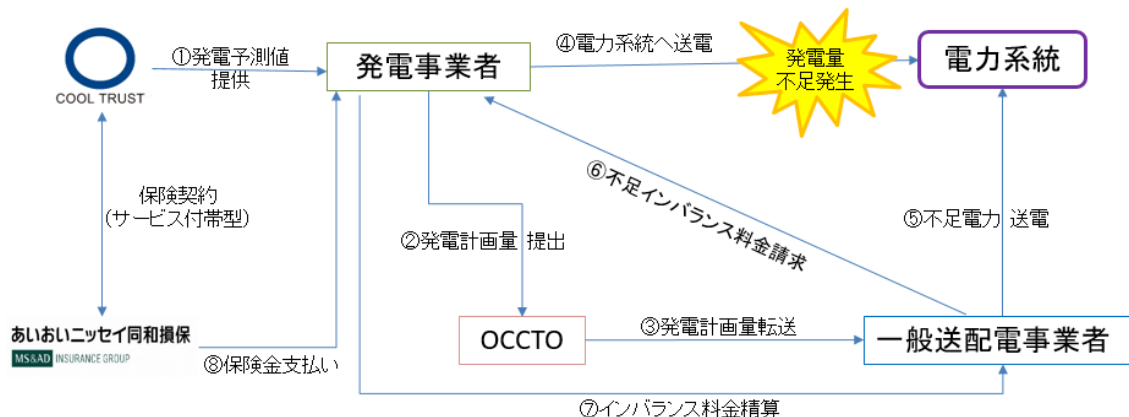
そこで、クールトラストは不足インバランス費用を最小限に抑えるため、できる限り精緻な発電計画を策定できるソリューションとして、AI を活用した発電量予測サービスを6月より提供します。

あいおいニッセイ同和損保は、当サービスを利用したうえで発生した不足インバランス費用に備える「発電インバランス費用補償保険」を開発し、クールトラストが提供する発電量予測サービスに自動付帯します。

これらの取り組みを通じて、太陽光発電事業への参入障壁を解消し、国内の発電量に占める再生エネルギー比率を高めていくことで、カーボンニュートラルの達成を支援していきます。

2. サービス・補償の内容

(1) 補償までの流れ



(注) 発電予測サービスの提供に際しては、対象となる発電設備の発電性能等をクールトラストが確認・評価したうえで、当サービスの提供が可能と判断できることが条件となります。

(2) 特長

① 発電事業リスク低下	<ul style="list-style-type: none">・発電量予測サービスを活用することで、不足インバランスの発生を抑制・サービスに加入することで自動的に保険が付帯されるため、補償条件の事前調整や保険契約手続きなどの煩雑な手続きが不要となり、簡便に事業リスクを低減・万が一の際の不足インバランス費用に備えることができ、より一層安心して太陽光発電事業に参入することが可能
② 発電事業者の信用力強化	<ul style="list-style-type: none">・需要家と電力供給契約を締結する際、不足インバランス費用への対策が図られていることを対外的にアピールすることで、需要家からの信用を獲得
③ 業務負荷軽減	<ul style="list-style-type: none">・太陽光発電事業者が担っていた発電量予測業務を軽減

3. 今後の展開

あいおいニッセイ同和損保とクールトラストは、協業を進めるとともに、太陽光発電事業者が抱えるインバランスリスクへの備えに貢献します。また、国内エネルギー事業を取り巻くリスクに対し提供できるソリューションの研究・開発を行っていきます。

以上

■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

会社名：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

代表者：代表取締役社長 新納 啓介

所在地：東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

URL : <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

あいおいニッセイ同和損保は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題の解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスブイバイディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。



■株式会社クールトラスト

会社名：株式会社クールトラスト

代表者：代表取締役 水野 裕太郎

所在地：東京都千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー本館 4階

URL : <https://cool-trust.co.jp/>